

カテゴリ:その他

2026年1月21日
第25030号

北海道初、JALグランドサービス 札幌支店が 空港地上業務における国際基準「ISAGO」認証を取得

～世界が認める安全品質のプロフェッショナル集団へ～



株式会社JALグランドサービス(本社:東京都大田区、代表取締役社長:上島 治、以下「JGS」)は、JALグループの国内主要空港におけるグランドハンドリング業務を担っています。このたび、2025年11月18日(火)に札幌支店(新千歳空港)において、国際航空運送協会(以下、「IATA」)が定める地上作業安全監査「ISAGO(IATA Safety Audit for Ground Operations)」^(*)の認証を取得しました。

今回の認証取得は、東京支店(羽田空港)、成田支店(成田空港)に続くものであり^(*)、北海道地区に事業所を置くグランドハンドリング会社としては日本で初めての取得となります。

新千歳空港は世界的に降雪量が多い空港の1つです。こうした特有の環境下で「ISAGO」認証を取得したことは、JGS札幌支店の高い安全管理能力と高品質な地上作業が評価されたことを示すものであり、航空安全の維持・向上につながります。

グランドハンドリング会社が「ISAGO」認証を取得していることは、外国航空会社を誘致する空港にとっても重要なポイントとなります。外国航空会社の乗り入れ拡大につなげることで、2030年に訪日外国人旅行者数6,000万人という日本政府の目標達成に貢献してまいります。

JGSは札幌支店に続き、大阪支店および福岡支店においても「ISAGO」認証の取得を目指してまいります。国内主要拠点空港で国際基準である「ISAGO」認証を取得することで、日本各地域へのインバウンド誘致を促進するとともに、JGSは世界トップクラスの安全品質を誇るグランドハンドリング会社へと成長し、安全運航に貢献してまいります。

(*) 2008年に設立されたIATAの監査プログラムで、グランドハンドリング会社に対する国際的な安全・品質基準です。業界標準である「GOSARP」に基づき、事故や人身災害の低減、オペレーションの標準化を図ることを目的としています。

(*) 2020年12月16日付 プレスリリース「成田・羽田空港初、グランドハンドリング地上業務における国際基準「ISAGO」の認証を取得」詳細URL: <https://press.jal.co.jp/ja/release/202012/005890.html>

以上